

単元の目標

級友の好きなものや好きなことなどについて、インタビューで聞き取ったことを整理し、ALTに向けた学級新聞を作ることを通して、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文を書くことができるようにする。

学習活動

1時

- ① 学年の先生たちの生活について書かれた新聞を読み、単元の目標を共有する
- ② 3人称単数現在形の特徴やきまりを確認する。

2時

- ① 教科書の内容理解を通して、3人称単数現在形について理解する。
- ② 一日の生活についてペアで伝え合い、グループの仲間に報告する。

3時

- ① 教科書の内容理解を通して、3人称単数現在形（疑問文）について理解する。
- ② 家族の好きなことやすることについてペアでたずね合う。

4時

- ① 教科書の内容理解を通して、3人称単数現在形（否定文）について理解する。
- ② 休日にはするけれど平日にはしないことについてペアで交流し、会話した内容を説明する文を書く。

5時

- ① 久美が新しいクラスメートのラージに行っているインタビューを聞いて、内容を理解する。
- ② 久美のインタビューで聞き取ったことを整理し、ラージの紹介文を書く。

6時

- ① インタビュー活動で使用する疑問文や応答分を確認し、家や学校での友達の生活についてインタビューする内容を考える。
- ② クラス全体でインタビュー活動をする。

7時

- ① インタビューした際のメモをもとに、級友の紹介文を書く。
- ② 学級新聞を作成し、ALTに紹介する。

後日

ペーパーテストを実施する。

単元の評価規準「書くこと」

- ・ 3人称単数現在形の特徴やきまりを理解している。
- ・ 級友の好きなものや好きなことなどについて、インタビューで聞き取ったことを整理し、3人称単数など簡単な語句や文を用いてまとまりのある紹介文を書く技能を身に付けている。

ALTに学級のことを紹介するために、級友の好きなものや好きなことなどについて、インタビューで聞き取ったことを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある紹介文を書いている。

ALTに学級のことを紹介するために、級友の好きなものや好きなことなどについて、インタビューで聞き取ったことを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある紹介文を書こうとしている。

評価規準【評価方法】

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

※ 評価規準の記載のない時間については、記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。

(7時)  
 ・ 3人称単数現在形の特徴やきまりを理解している。  
 ・ 級友の好きなものや好きなことなどについて、インタビューで聞き取ったことを整理し、3人称単数など簡単な語句や文を用いてまとまりのある紹介文を書く技能を身に付けている。  
 【記述分析】

※単元の評価規準に照らした評価【記述分析】

(7時)  
 ALTに学級のことを紹介するために、級友の好きなものや好きなことなどについて、インタビューで聞き取ったことを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある紹介文を書いている。【記述分析】

※単元の評価規準に照らした評価【記述分析】

(7時)  
 ALTに学級のことを紹介するために、級友の好きなものや好きなことなどについて、インタビューで聞き取ったことを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある紹介文を書こうとしている。【記述分析】

※単元の評価規準に照らした評価【記述分析】